

きゅうしょくつうしん

2月3日(月)



- いわしのかば焼^{やき}丼^{どん}
- 浅漬^{あさづ}け
- 節分^{せつぶん}豆汁^{まめじる}
- りんご(秋田県産サンジョ)
- 牛^{ぎゅう}乳^{にゅう}



1～2年生

昨日は「節分」でした。2月の節分には、豆まきをしたり、大豆や恵方巻を食べます。落花生をまいて食べるお家もあります。春^{はる}を1年の始まり^{ねん はじり}と考え^{かんが}ると、2月の節分の日は大みそかにあたります。1年の悪い出来事を追い払い、福の神さまを家に招き入れるのが豆まきの行事です。大豆には鬼を退治する力が詰まっています。今日は鬼が苦手だという大豆と鰯をつかった献立です。しっかりと食べて体の中に隠れている鬼をやっつけましょう。今日もよく噛んで味わっていただきます。

3～6年生

昨日は「節分」でした。「節分」は「季節」を「分ける」と書き、2月の節分は「冬から春へ切り替わる日」です。この日を境に、春になっていきます。

節分の日には、柗^{ひいらぎ}の枝^{えだ}にいわしの頭を刺した物を玄関に飾り、豆まきをします。柗のトゲトゲの葉と鰯において鬼が近づけないようにし、大豆のパワーで、鬼をやっつけます。昔から、大豆は「マメ」と呼ばれ魔物の「魔を滅する」力があると考えられています。みなさんの家では豆まきをしますか？節分や豆まきも日本に古くから伝わる伝統行事です。これからもしっかりと受け継がれるといいですね。

今日は給食でもイワシと栄養満点の豆を食べます。身体の中の鬼もやっつけてよい1年をすごしましょう。

今日もよく噛んで味わっていただきます。

